

下豊浦自治会

見守り活動始めました



「気配り、目配り、優しさ配り♡♡あいさつだって立派な見守り♡♡」を合言葉に、令和元年 6 月から『下豊浦自治会助け合い活動』が始まりました。地域の皆さんが安心して暮らせるよう、地域で助け合うための活動です。見守り隊員を自治会内で募集し、協力者(見守り隊員)12 名が活動しています。

7 月 28 日、とようら公民館において、第 2 回見守り活動会議が行われ、初めての見守り訪問を終えての各隊員からの報告や今後の活動に向けて意見交換が行われました。自治会長がリーダーとなり、見守り隊のチームワークで、着々と見守り活動が進められている様子が伺えました。

✿活動の目的: 声かけや見守り活動をとおして問題の早期発見を行い、お互いに助け合い、支え合える地域を目指します。

✿活動の内容: 自治会内を7つのグループに分け、担当の隊員が対象者のお宅を1~2カ月に一度の戸別訪問する。また、お困りごと等を必要に応じて関係機関等と連携を図り、問題解決のお手伝いをする。

✿活動の対象の方: 避難行動要支援者の中で同意をされた方の中で独居(日中独居も含む)、又は高齢世帯の方を中心に見守り隊の訪問に了承された方。



第1回見守り活動会議
兼発足式の様子

第2回見守り活動
会議の様子



“傾聴”も大事だよなぁ

「普段からの地域の人との
関わりが大事だと思う。」
等の意見が出ました。



那須塩原市社会福祉協議会



令和元年8月作成